

横須賀市環境教育・環境学習マスタープラン

平成 30 年度（2018 年度）年次報告書

—令和元年度版—



横 須 賀 市

目 次

『環境教育・環境学習マスタープラン』について……………	1
平成30年度の主な施策・取り組み……………	1
1 環境にやさしい社会を推進する人の育成と活用の促進「人づくり」……	2
2 環境に関する取り組みの機会と場の充実「機会づくり・場づくり」……	4
3 環境に関する情報の提供と啓発活動の推進「情報提供・普及啓発」……	9
4 各主体間の連携・協働の促進「連携・協働」……………	15

【ご注意】

この年次報告書は、「環境基本計画 平成30年度(2018年度)年次報告書」の「施策の実施状況」を、環境教育・環境学習マスタープランの【4つの施策の方向】に位置づけた『環境基本計画に基づく具体的な取り組み』の順に整理した内容です。

そのため、「環境基本計画 平成30年度(2018年度)年次報告書」の内容をそのまま記載していますので、環境教育・環境学習に直接関わりがないものも含まれています。

『環境教育・環境学習マスタープラン』について

本市では、平成20年（2008年）3月に策定し、その後、平成28年（2016年）3月に見直しをした「横須賀市環境教育・環境学習マスタープラン」（以下、「環境教育・環境学習マスタープラン」という。）に基づき、環境教育・環境学習の推進に取り組んでいます。

環境教育・環境学習マスタープランでは、行政（市）は、「人づくり」、「機会づくり・場づくり」、「情報提供・普及啓発」、「連携・協働」の【4つの施策の方向】を掲げ、環境教育・環境学習マスタープランの上位計画である「横須賀市環境基本計画（2011～2021）」（以下、「環境基本計画」という。）のさまざまな「施策の方向」のうち、【4つの施策の方向】に関するものを『環境基本計画に基づく具体的な取り組み』として整理し、環境教育・環境学習に関する取り組みを進めています。

この報告書は、環境教育・環境学習マスタープランの進行管理のため、平成29年度における本市の環境教育・環境学習に関する実施状況等を、環境教育・環境学習マスタープランの【4つの施策の方向】に沿って取りまとめ、公表するものです。

平成29年度の主な施策・取り組み

平成29年度も、環境教育・環境学習マスタープランに掲げた【4つの施策の方向】に基づき、さまざまな取り組みを進めました。

「人づくり」については、保育園や小学校などの環境教育・環境学習を支援する「環境教育指導者の派遣」や、環境活動者の更なるスキルアップを図る「相互交流を生かした人材育成講座の開催」などを実施しました。

「機会づくり・場づくり」については、環境活動に取り組む団体や学校を表彰する新たな制度として「横須賀いいね★エコ活動賞」を実施しました。また、小学校を対象とした「環境体験事業」の実施、一般市民等を対象とした「環境月間啓発イベント」、コミュニティセンターや博物館、生涯学習センターの市民大学等における環境関連の講座なども、引き続き開催しました。

「情報提供・普及啓発」については、環境教育・環境学習を支援するため、「環境学習冊子『よこすかのかんきょう』の配布」や「よこすかECO通信の発行」などを行いました。その他、環境に関する情報をホームページや出前講座、施設見学会などさまざまな方法により提供しました。

「連携・協働」については、市民、事業者、学校、行政などの実務者で構成する「環境教育・環境学習ネットワーク会議」の開催により、各種事業の検討を進めました。また、平成29年度から3年間の企画提案型市民協働モデル事業として、NPO法人と市が協定を締結し、環境活動団体と実行委員会を組織して、市内小学校を対象とした環境体験事業『学区の自然を再発見、小学校向けの環境体験事業』を6校で実施しました。

今後も多様な主体と連携・協働しながら各種の取り組みを継続して推進していきます。

1 環境にやさしい社会を推進する人の育成と活用の促進「人づくり」

環境教育・環境学習においては、単に知識の習得や理解にとどまらず、自ら行動できる人材をはぐくみ、こうした人材が、家庭や地域社会の一員としての責任を持って環境に配慮した生活や活動を進め、また、事業活動などにおいて環境問題に積極的に取り組むことが大切です。

環境教育・環境学習を通じて、人間と環境との関わりについての正しい認識に立ち、自らの責任ある行動をもって、持続可能な社会づくりに主体的に参画できる人材の育成と活用を促進します。

《平成29年度の主な施策の進捗状況》

〔人材の登用・活用〕

環境活動に関わる人材を「環境教育指導者等」として登録し、保育園や小学校などが行う環境教育・環境学習の場に派遣しました。

〔人材の育成〕

研修やイベントを通じて環境活動者、環境活動団体のスキルアップを図りました。

《平成29年度の施策の実施状況一覧》

「人づくり」に掲げた施策の実施状況等は次のとおりです。

なお、「施策の方向」において太字で記載しているものは、「重点施策」です。

施策の方向	事業名 (担当部担当課)	平成29年度事業実績 (関連データ等)
環境教育・環境学習に係る指導者の登用および活用の拡大を進めます	理科基礎技術研修講座 (教育委員会教育研究所)	<ul style="list-style-type: none"> ・野外活動や環境教育を推進する指導者としての知識や技術を深めることを目的として、教職員を対象に理科基礎技術講座を全5回開催 生物教材の飼育(カイコ) 自然観察会(校庭の植物) 身近な自然の教材化 自然観察会(相模湾の生き物)※荒天のため中止 自然観察会(観音崎の地層)※荒天のため中止
	環境教育に係る指導者等の派遣 (環境政策部環境企画課)	<ul style="list-style-type: none"> ・国で認定した環境カウンセラー等を環境教育指導者として登録し、希望する市立保育園や学校に派遣 回数:14回、延べ41人派遣 延べ580人受講 ・派遣授業の内容:大気汚染、水環境、身近な自然、廃棄物、地球温暖化などで、教室内による講座形式のほか、川の上流部での自然体験学習など ・前年度の派遣授業の実績をまとめた事例集を作成し、市内小中学校に配付
環境教育に係る人材育成のための制度を検討します	職員研修の実施 (総務部人事課)	<ul style="list-style-type: none"> ・職員研修の一環として、新規採用職員を対象に地球温暖化やごみ問題などの環境問題およびYES等の本市の取り組みについて理解を深めるための研修を実施 実施日:4月12日 受講者:108人
	相互交流を活かした人材育成講座の実施 (環境政策部環境企画課)	<ul style="list-style-type: none"> ・市内環境活動者向け講座を2回、市内小中学校教師を対象とした講習会を1回実施

施策の方向	事業名 (担当部担当課)	平成29年度事業実績 (関連データ等)
環境保全に関する指導者の育成や自然保護団体の育成を図ります	環境保全・自然保護のための指導者および団体の育成事業 (環境政策部自然環境共生課)	・自然環境に係る活動団体が情報交換を行うための「自然環境活動団体交流会」を2回開催 ・「自然環境に関わる講演会」を1回開催 ・市ホームページに各団体のイベント情報を掲載
水辺環境に関する調査・研究、普及啓発、人材育成機能などの向上を図ります	YRP「光の丘水辺公園」の生態系復元事業への協力 (教育委員会博物館運営課)	・自然環境共生課および水辺公園友の会と協力して植物調査および昆虫調査を実施
	相模湾の海洋生物および沿岸生物調査事業 (教育委員会博物館運営課)	・天神島臨海自然教育園内の海洋生物調査の実施 ・天神島臨海自然教育園の海浜性昆虫調査の実施 ・新江ノ島水族館との協力による江の島の海岸動物調査の実施 ・市民団体「相模湾海洋生物研究会」との協力による相模湾産魚類の収集
	身近な自然の保全とふれあい推進事業 (環境政策部自然環境共生課)	・平成24年度から平成28年度の自然環境調査の結果をまとめ、「横須賀 身近な自然ガイドブック」を作成 ・自然観察会の開催(荒崎公園)
市民参加の花の育成を推進し、暮らしに花のある空間づくりを進めます	市役所前公園花壇花いっぱい推進 (環境政策部公園管理課)	・市役所前公園花壇:85㎡に花のボランティアが、しょうぶ園で種から育てた四季折々の花苗を植え付け、維持管理する充実した活動を実施 活動日は通年とし、参加人数は83人
	地域の花いっぱい推進 (環境政策部公園管理課)	・追浜地域:追浜中学校前:400㎡ 夏島貝塚通り沿い:300㎡をボランティア延べ386人で活動 ・久里浜地域:花壇面積:941㎡、区画数71区画のうち、230㎡・23区画をボランティア53人で活動 ・花づくり講習会は指定管理者業務として実施 7月～1月 2班体制で24回 38人参加
「低炭素で持続可能なよこすか 戦略プラン(2011～2021)」に基づく取り組みを実施し、計画の推進に努めます	低炭素で持続可能なよこすか 戦略プラン(2011～2021)の推進 (環境政策部環境企画課)	・横須賀市地球温暖化対策地域協議会との協力・連携による、市域における温暖化対策の取り組みを推進 ・YESに基づく市施設・各課等により省エネルギー対策を実施 ・市域からの温室効果ガス排出量は約1,858千トン(二酸化炭素換算、以下同じ)で、基準年度比で27.8%削減
市職員への省エネルギー意識の啓発を行い、配慮行動を実践します	横須賀市環境マネジメントシステム(YES)の運用管理 (環境政策部環境企画課)	・横須賀市独自の環境マネジメントシステムであるYESの運用・管理を実施 YES 事務説明会(4月) 内部環境監査(9月～10月) 環境法令研修(12月) 優良取組の表彰(12月) 市長によるシステムの見直し(3月) ホームページ等により情報公開の実施(通年)
	クールビズ・ウォームビズの推進 (総務部人事課)	・クールビズ・ウォームビズともに庁内イントラに内容を掲示し取り組みを周知
	職員研修の実施 (総務部人事課)	・職員研修の一環として、新規採用職員を対象に地球温暖化やごみ問題などの環境問題およびYES等の本市の取り組みについて理解を深めるための研修を実施 実施日:4月12日 受講者:108人

2 環境に関する取り組みの機会と場の充実「機会づくり・場づくり」

環境に関する取り組みへの第一歩は、「身近な環境への気づき」です。環境教育・環境学習に取り組むためには、まず、環境に関心を持つきっかけづくりが重要です。

あらゆる人が環境教育・環境学習に主体として関わるきっかけづくりとして、環境に関するさまざまな体験や講座、イベントなどへ参画・参加する機会や持続的な活動を行うための拠点や場の充実に図ります。

《平成29年度の主な施策の進捗状況》

〔学習会・イベントの開催〕

保育園、小学校をはじめとして、多様なメニューで環境学習の機会を提供しました。

〔ふれあいの機会・場づくり〕

「横須賀エコツアー」や「里山的環境保全・活用事業」等を実施し、ふれあいの機会や場を創出しました。

〔拠点の整備・活用〕

環境教育・環境学習の場となる施設や設備を整備し、活用しました。

《平成29年度の施策の実施状況一覧》

「機会づくり・場づくり」に掲げた施策の実施状況等は次のとおりです。

なお、「施策の方向」において太字で記載しているものは、「重点施策」です。

施策の方向	事業名 (担当部担当課)	平成29年度事業実績 (関連データ等)
環境教育・環境学習に関する各種学習会、イベントなどを市が主催し、開催します	こどもエコクラブの推進 (環境政策部環境企画課)	・日本環境協会が実施する「こどもエコクラブ事業」に登録し、環境活動を通じて子どもたちに対する環境意識の醸成を推進 登録数:5クラブ (参加こども数 59 人、サポーター21 人)
	エコ育集会 (こども育成部保育運営課)	・節電、節水、ごみの減量化・資源化について絵本や手作り紙芝居などを用いて学ぶ、「エコ育集会」を保育園で実施するとともに、保育の中に利用
	夏休みエコチャレンジポイント事業 (環境政策部環境企画課)	・事業参加校:4校
	猿島自然観察会 (環境政策部環境企画課)	・猿島で自然観察会を実施 6月15日:城北小学校5年生 (児童92人、教職員5人) 6月22日:野比東小学校3年生 (児童62人、先生4人) 7月6日:諏訪小学校3年生 (児童55人、教職員4人) 7月11日:豊島小学校3年生 (児童46人、教職員4人) 9月13日:追浜小学校3年生 (児童20人、教職員3人) 10月3日:田戸小学校5年生 (児童94人、教職員4人)

施策の方向	事業名 (担当部担当課)	平成29年度事業実績 (関連データ等)
環境教育・環境学習に関する各種学習会、イベントなどを市が主催し、開催します	観音崎ウォークラリー (環境政策部環境企画課)	・観音崎公園で自然観察会と海岸清掃活動を実施 7月7日:城北小学校5年生 (児童88人、教職員6人) 9月29日:野比東小学校4年生 (児童76人、教職員4人)
	「横須賀かんきょうフォーラム」の開催 (環境政策部環境企画課)	・一般市民を対象に、環境への関心を深めてもらうイベントとして「横須賀かんきょうフォーラム2018」を開催 開催日:平成30年1月27日(土) 場所:ヨコスカ・ベイサイド・ポケット (参加者:約260人)
	自然環境に関する講座を開講 (教育委員会博物館運営課)	・自然観察会26回を開催 ・博物館教室および夏休み企画として7講座を開講
	自然環境に関する講演会を開催 (環境政策部自然環境共生課)	・自然環境講演会「ゾウの時間、ネズミの時間、私たちの時間」を開催(3月10日、参加者213人)
	自然環境に関するイベントを開催 (教育委員会博物館運営課)	・市民参加による研究発表会とワークショップ「みんなの理科フェスティバル」開催 ・JAMSTEC(海洋研究開発機構)との協力で深海に関する講演会を開催 ・学芸員による展示解説「ミュージアムトーク」を5回開催 ・国立科学博物館協力の巡回展示「生物多様性とは何か」を開催 ・JAMSTEC(海洋研究開発機構)協力によるミニ展示「横須賀から深海へ」を開催
	コミュニティセンターにおける環境教育関連講座の開催 (市民部地域コミュニティ支援課、各行政センター)	・逸見コミセン講座「へみのほたるを見に行こう」(6月17日開催、33人参加) ・三春コミセン講座「植物さんぽと押し花標本づくり」(2月2日、9日開催、延べ18人参加) ・衣笠コミセン講座「秋の植物観察と三浦半島の植物」11月17日、24日開催、延べ18人参加 ・浦賀コミセン講座「エコ講座 おしゃれなクラフトバッグ作り」(5月30日、6月6日開催 延べ30人参加)
	市民大学事業(生涯学習センター指定管理事業) (教育委員会事務局教育総務部生涯学習課)	・市民大学研究コース「調べて伝える横須賀の自然(昆虫・植物)」 全8回、受講者数18人 ・市民大学研究コース「再エネ時代ーいまとこれから」 全8回、受講者数18人
	巡回環境パネル展 (環境政策部環境企画課)	【展示場所】 ・市役所展示コーナー (6月19日～6月23日) ・横須賀市文化会館 (6月8日～6月19日)
	「出前授業」(上下水道局)の実施 (上下水道局経営部総務課)	・市内小学校28校において、水循環の概念や水の大切さ、水環境保全の必要性について理解を深めてもらうため、出前授業を実施
横須賀いいね★エコ活動賞 (環境政策部環境企画課)	・「一般の部」3団体、「学校短期活動の部」4団体を平成30年1月27日(土)開催の「横須賀かんきょうフォーラム2018」内で表彰	

施策の方向	事業名 (担当部担当課)	平成29年度事業実績 (関連データ等)
環境教育・環境学習に関する各種学習会、イベントなどを市が主催し、開催します	環境月間啓発イベント (環境政策部環境企画課)	<ul style="list-style-type: none"> 一般市民に、環境に興味を抱いてもらうイベントとして「かんたん！オリジナルキャンドルホルダーづくり」を開催 開催日:6月18日(日) 場所:ショッピングプラザ横須賀 参加者:約675人(推定) 内容:キャンドルホルダーづくりに加え、発電体験、省エネ・節電に関するパネルの展示やパンフレットの配架等
	公園出前授業 (環境政策部公園建設課)	<ul style="list-style-type: none"> 野比小学校で公園出前授業実施
市民、事業者、市が協働し、環境教育・環境学習に関する各種イベントなどを開催します	博物館共催・協力事業 (教育委員会博物館運営課)	<ul style="list-style-type: none"> 自然環境共生課との共催事業「横須賀しぜん散歩」を開催 河川課事業「前田川リバーウォッチング」への講師派遣協力 生活衛生課事業「食のセミナー」への講師派遣協力 市民団体おおくすエコミュージアムの会の「磯の自然観察会」への講師派遣協力 市民団体16ミリ試写室の「映像とお話し」への講師派遣協力
	横浜横須賀道路横須賀パーキングを利用した環境学習 *実施主体は東日本高速道路(株) (土木部交通計画課)	<ul style="list-style-type: none"> 横須賀パーキングでの環境学習会を2回開催
里山的環境を保全・再生するための仕組みづくりを検討し、運用を図ることで、市民がみどりとふれあう機会を創出します	里山的環境保全・活用事業 (環境政策部自然環境共生課)	<ul style="list-style-type: none"> 横須賀市里山活動推進協議会、里山活動連絡会の運営および開催 野比モデル地区(野比5丁目)と長坂モデル地区(長坂5丁目)において田んぼ学校プログラムを実施 長坂モデル地区で田んぼづくり講習会、里山整備・ものづくり講座、里山自然体験会、自然観察会などを開催 野比かがみ田谷戸(野比5丁目)の市有地の一部で環境再生整備を継続
生物多様性保全と、市民のふれあいの機会の創出・活用の両立を進めるため、里山的環境の保全・再生やエコツアーリズムの取り組みを推進します	横須賀エコツアー推進事業 (環境政策部自然環境共生課)	<ul style="list-style-type: none"> 猿島、観音崎、大楠・西海岸、長井・荒崎の4つのフィールドにおいてエコツアーの実施685回(延べ参加人数14,350人) 「横須賀エコツアー連絡会議」を引き続き開催 「横須賀エコツアーサポート協会」によるエコツアー実施団体への支援を実施(周知、ガイド向けの研修ほか) 長井・荒崎地区でのエコツアー開始および支援の実施
	里山的環境保全・活用事業 (環境政策部自然環境共生課)	<ul style="list-style-type: none"> 横須賀市里山活動推進協議会、里山活動連絡会の運営および開催 野比モデル地区(野比5丁目)と長坂モデル地区(長坂5丁目)において田んぼ学校プログラムを実施 長坂モデル地区で田んぼづくり講習会、里山整備・ものづくり講座、自然体験会、自然観察会などを開催 野比かがみ田谷戸(野比5丁目)の市有地の一部で環境再生整備を継続

施策の方向	事業名 (担当部担当課)	平成29年度事業実績 (関連データ等)
樹林地の維持管理に関する体験型のモデル事業を実施し、樹林地の保全などについて学ぶ機会を創出します	樹林地管理モデル事業 (環境政策部自然環境共生課)	・衣笠山公園3カ所と光の丘水辺公園3カ所で、防災面や生態系の保全に必要な除伐、間伐を実施
農業体験学習を実施するとともに、市民農園などを通じて、土とふれあう機会を増やします	農業体験 親子で酪農体験 (経済部農林水産課)	・夏季:7月1日(土) 参加人数 45 人、受入農家 16 人 ・冬季:1月 20 日(土) 参加人数 36 人、受入農家 17 人 ・酪農体験:6月3日(土) 参加人数 23 人
	市民農園の管理運営 (経済部農林水産課)	・市民農園は「横須賀市行政改革プラン」に基づき平成 27 年度で閉園
「低炭素で持続可能なよこすか 戦略プラン (2011~2021)」に基づく取り組みを実施し、計画の推進に努めます	低炭素で持続可能なよこすか 戦略プラン(2011~2021)の推進 (環境政策部環境企画課)	・横須賀市地球温暖化対策地域協議会との協力・連携による市域における温暖化対策の取り組みを推進 ・YES に基づく市施設・各課等により省エネルギー対策を実施 ・市域からの温室効果ガス排出量は約 1,858 千トンで、基準年度比で 27.8%削減
既存の環境関連施設などを有効活用し、環境への意識を高めるための場として提供します	学校教育における環境学習への協力 (教育委員会博物館運営課)	・小中学校への出前授業による三浦半島の自然に関する授業の実施 ・小学校団体見学の際の学芸員による三浦半島の自然に関する展示解説 ・教員理科研修の指導の実施 ・横須賀高等学校 SSH(スーパー・サイエンス・ハイスクール)における研究指導の実施
	天神島臨海自然教育園および馬堀自然教育園の管理事業 (教育委員会博物館運営課)	・天神島臨海自然教育園および馬堀自然教育園の保安全管理を実施 ・園内動植物の昼夜観測によるモニタリング実施 ・台風による海岸地形変化の調査実施
	アイクル施設見学 (資源循環部リサイクルプラザ)	・リサイクルプラザ「アイクル」の見学により、ごみの資源化を普及啓発 137 団体、7,648 人実施
環境教育・環境学習の拠点となる施設・設備を整備・活用します	学校施設における新エネルギー設備等の導入および活用 (教育委員会事務局教育総務部学校管理課)	・学校において太陽光発電等の新エネルギー施設を導入し、施設内の電力として使用するとともに、環境学習に活用 導入した学校: 横須賀総合高等学校(平成 14 年) 大塚台小学校(平成 14 年) 大矢部小学校(平成 19 年) 諏訪小学校(平成 24 年)
	動植物観察地を環境教育の場として活用 (環境政策部公園管理課)	・光の丘水辺公園において、指定管理者およびボランティア団体(水辺公園友の会)による里山の維持・管理を実施および自然観察会等を開催 活動内容:除草、田んぼの管理、池の水の管理、植物管理、湿地管理、カブトムシの管理、ホタル・サンショウウオの生息環境の整備、生態観察、早朝探鳥会、自然観察会、植物観察会
	天神島臨海自然教育園および馬堀自然教育園の管理事業 (教育委員会博物館運営課)	・天神島臨海自然教育園および馬堀自然教育園の保安全管理を実施 ・園内動植物の昼夜観測によるモニタリング実施 ・台風による海岸地形変化の調査実施

施策の方向	事業名 (担当部担当課)	平成29年度事業実績 (関連データ等)
ゆたかな自然とふれあえる場を創出するため、自然の魅力を生かした公園・緑地を整備します	公園リニューアル事業 (環境政策部公園建設課)	<ul style="list-style-type: none"> 公園トイレのバリアフリー化を実施(神明第2公園・西浦賀海岸公園) 長寿命化対策として老朽化した遊具のリニューアルを実施(八幡第2公園ほか1公園)
	三浦半島国営公園の誘致 (環境政策部公園建設課)	<ul style="list-style-type: none"> 「三浦半島国営公園設置促進期成同盟会」による国営公園誘致活動を実施(国への要望提出)
海とみどりが調和した潤いのある海辺空間を創出するため、水際線に緑地などを整備します	港湾環境整備事業 (港湾部港湾建設課)	<ul style="list-style-type: none"> 休止(隣接する県道整備に合わせて整備を実施するため、県道を整備する神奈川県の子後の整備実施待ち)
河川や海辺などの親水施設の充実を図ります	河川親水施設の維持管理 (土木部河川課)	<ul style="list-style-type: none"> 前田川 清掃 55,630 m² 除草 17,180 m² 関根川 清掃 16,467 m² 関渡川 除草 29,143 m²

3 環境に関する情報の提供と啓発活動の推進「情報提供・普及啓発」

環境教育・環境学習を進めていくためには、環境についての正しい情報を知ることが不可欠ですが、さまざまな分野と関わりがある環境は情報量も多く、それらを正確に理解するには、科学的な分野など広い知識が必要です。

環境に関するさまざまな情報を、誰もが手軽に利用できるような仕組みづくりを行うとともに、各主体ができる取り組みを知ってもらうための啓発活動も併せて推進します。

《平成29年度の主な施策の進捗状況》

〔普及啓発・実践〕

環境に関わるさまざまな情報を提供したり、各種計画に基づく事業を推進することで、誰もができる環境への取り組みなどを啓発しました。

《平成29年度の施策の実施状況一覧》

「情報提供・普及啓発」に掲げた施策の実施状況等は次のとおりです。

なお、「施策の方向」において太字で記載しているものは、「重点施策」です。

施策の方向	事業名 (担当部担当課)	平成29年度事業実績 (関連データ等)
環境教育・環境学習の支援に関する情報を提供します	冊子「よこすかのかんきょう」の作成・配布 (環境政策部環境企画課)	・環境学習冊子「よこすかのかんきょう平成29・30年度版」を希望校に配付(1,245冊)
	教育情報のデータベース活用 (教育委員会教育研究所)	・教育情報センターと連携し、環境教育推進のためデータベース活用を推進(インターネット、教育イントラネット上に情報を公開 イン트라ネット上の情報を整備) データベース化されている教育情報: 理科なび、三浦半島の地層・地質、三浦半島の野鳥を知る ・環境教育・環境学習ネットワーク会議(環境企画課)と連携し、教職員イントラネットから「横須賀市環境学習プログラム」へのリンクを設置
	ホームページ「よこすかの環境保全活動」の活用 (環境政策部環境企画課)	・ホームページ「よこすかの環境活動」において、市民団体等の環境活動を紹介 掲載団体数:12団体 (内訳:市民団体8、事業者3、学校1)
	環境教育・環境学習関連ホームページの運営 (環境政策部環境企画課)	・ホームページ「よこすかの環境教育・環境学習」を運営し、環境教育・環境学習関連情報を紹介
	よこすかECO通信の発行 (環境政策部環境企画課)	・市内の環境情報の一元化、情報発信を目的とした「よこすかECO通信」を年4回、各3,500部作成し、市関連施設で配架するとともに、市内学校等に配付
「横須賀市環境学習プログラム」などの活用を促します	環境学習プログラムの活用 (環境政策部環境企画課)	・環境学習に取り組むための「横須賀市環境学習プログラム」を校長会、教科総会、ホームページにおいて周知

施策の方向	事業名 (担当部担当課)	平成29年度事業実績 (関連データ等)																								
生物の生息状況などに係る調査を実施し、環境教育・環境学習や自然観察会などへの活用を図ります	YRP「光の丘水辺公園」の生態系復元事業への協力 (教育委員会博物館運営課)	・自然環境共生課および水辺公園友の会と協力して植物調査および昆虫調査を実施																								
	相模湾の海洋生物および沿岸生物調査事業 (教育委員会博物館運営課)	・天神島臨海自然教育園内の海洋生物調査の実施 ・天神島臨海自然教育園の海浜性昆虫調査の実施 ・新江ノ島水族館との協力による江の島の海岸動物調査の実施 ・市民団体「相模湾海洋生物研究会」との協力による相模湾産魚類の収集																								
	身近な自然の保全とふれあい推進事業 (環境政策部自然環境共生課)	・平成24年度から平成28年度の自然環境調査の結果をまとめ、「横須賀 身近な自然ガイドブック」を作成 ・自然観察会の開催(荒崎公園)																								
	全国水生生物調査への協力 (環境政策部自然環境共生課)	・環境省が実施している全国水生生物調査に対し、市民団体が調査に協力(市は国と団体間の連絡調整) ・1団体(横須賀「水と環境」研究会)が8河川において、13回、延べ299人で調査を実施																								
	自然教育園だよりの発行 (教育委員会博物館運営課)	・「自然教育園だより」を、夏号、秋冬号、春号の年3回(各250部)発行し、来館・来園者または市内小学校に配布																								
	博物館研究報告(自然)の発行 (教育委員会博物館運営課)	・博物館研究報告(自然)第65号を刊行し、横須賀市内での初記録の魚類や昆虫のガ、外来種モリアオガエルの動向などに関する報告を掲載																								
水質・土壌などに係る有害物質などの調査を定期的実施するとともに、生物相調査などを行い、市域の水環境特性の把握に努め、調査結果の公表を行います	水質の監視 (環境政策部環境管理課)	・公共用水域水質測定計画に基づく類型指定水域の調査(毎月1回):河川3地点、海域5地点 ・類型指定水域以外の中小河川調査(年6回):10河川10地点 ・地下水質調査(年1回):16地点 ・ダイオキシン類調査: <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <tr> <td>水質</td> <td>河川</td> <td>3地点</td> <td>(年1回)</td> </tr> <tr> <td></td> <td>海域</td> <td>5地点</td> <td>(年1回)</td> </tr> <tr> <td>地下水</td> <td></td> <td>4地点</td> <td>(年1回)</td> </tr> <tr> <td>底質</td> <td>河川</td> <td>3地点</td> <td>(年1回)</td> </tr> <tr> <td></td> <td>海域</td> <td>5地点</td> <td>(年1回)</td> </tr> <tr> <td>土壌</td> <td></td> <td>4地点</td> <td>(年1回)</td> </tr> </table>	水質	河川	3地点	(年1回)		海域	5地点	(年1回)	地下水		4地点	(年1回)	底質	河川	3地点	(年1回)		海域	5地点	(年1回)	土壌		4地点	(年1回)
	水質	河川	3地点	(年1回)																						
		海域	5地点	(年1回)																						
地下水		4地点	(年1回)																							
底質	河川	3地点	(年1回)																							
	海域	5地点	(年1回)																							
土壌		4地点	(年1回)																							
ゴルフ場農薬調査 (環境政策部環境管理課)	・1ゴルフ場(2排水口)に対し、農薬使用状況調査および排水水質調査を実施																									
三浦半島の河川水生動物相調査 (教育委員会博物館運営課)	・前田川および田越川河口域の水生動物相調査の実施 ・横須賀市地域水質保全協議会の平作川上流域の水質および水生動物相調査の実施協力																									
一般環境大気測定および自動車排出ガス測定により、地域の実情に応じた監視網を形成し、監視結果の公表を行います	一般環境および自動車排出ガス常時監視 (環境政策部環境管理課)	・一般環境大気測定局3局(追浜行政センター、久里浜行政センター、西行政センター)および自動車排出ガス測定局1局(小川町交差点)において大気汚染物質の毎時間濃度を測定 ・一般環境大気測定局(追浜行政センター)において、微小粒子状物質の成分分析を実施																								

施策の方向	事業名 (担当部担当課)	平成29年度事業実績 (関連データ等)
有害化学物質などに関する大気・水質などの調査を実施し、情報の公開など、リスクコミュニケーションに努めます	水質の監視 (環境政策部環境管理課)	<ul style="list-style-type: none"> 公共用水域水質測定計画に基づく類型指定水域の調査(毎月1回):河川3地点、海域5地点 類型指定水域以外の中小河川調査(年6回):10河川10地点 地下水質調査(年1回):16地点 ダイオキシン類調査: <ul style="list-style-type: none"> 水質 河川 3地点 (年1回) 海域 5地点 (年1回) 地下水 4地点 (年1回) 底質 河川 3地点 (年1回) 海域 5地点 (年1回) 土壌 4地点 (年1回)
	ゴルフ場農薬調査 (環境政策部環境管理課)	<ul style="list-style-type: none"> 1ゴルフ場(2排水口)に対し、農薬使用状況調査および排水水質調査を実施
	有害大気汚染物質調査 (環境政策部環境管理課)	<ul style="list-style-type: none"> 大気中の有害大気汚染物質調査(毎月実施):調査箇所2地点(追浜行政センター分館、市職員厚生会館(小川町)) 大気中のダイオキシン類の調査(年2回実施):調査箇所4地点(追浜行政センター分館、市職員厚生会館(小川町)、久里浜行政センター、西行政センター)
環境負荷の少ない商品に関する情報提供を行い、グリーン購入の普及に努めます	グリーン購入の推進 (環境政策部環境企画課)	<ul style="list-style-type: none"> 「横須賀市グリーン購入調達方針」に基づき、庁内における物品等の調達時にグリーン購入を実践し、取り組み結果をホームページ等で公表 対象分野:21分野 274品目のうち、集計指定対象 20分野 98品目
日頃からそれぞれの立場で自然災害に対する備えができるよう、市民・事業者に対して、自然災害の未然防止に関する情報の提供を行います	地域防災計画推進事業 (市民安全部危機管理課)	<ul style="list-style-type: none"> 地域防災計画原子力災害対策計画編・風水害対策計画編を改訂 横須賀市防災会議を開催
	防災パネル展の開催 (土木部傾斜地保全課)	<ul style="list-style-type: none"> 土砂災害防止に対する市民の理解と関心を深めるため「防災パネル展」を開催 期間:平成29年6月12日～16日 場所:市役所1階展示コーナー
	活断層マップの頒布 (土木部傾斜地保全課)	<ul style="list-style-type: none"> 希望者に活断層パンフレットの有償頒布を実施
「低炭素で持続可能なよこすか戦略プラン(2011～2021)」に基づく取り組みを実施し、計画の推進に努めます	低炭素で持続可能なよこすか戦略プラン(2011～2021)の推進 (環境政策部環境企画課)	<ul style="list-style-type: none"> 横須賀市地球温暖化対策地域協議会との協力・連携による、市域における温暖化対策の取り組みを推進 YESに基づく市施設・各課等により省エネルギー対策を実施 市域からの温室効果ガス排出量は約1,858千トンで、基準年度比で27.8%削減

施策の方向	事業名 (担当部担当課)	平成29年度事業実績 (関連データ等)
水辺環境に関する調査・研究、普及啓発、人材育成機能などの向上を図ります	YRP「光の丘水辺公園」の生態系復元事業への協力 (教育委員会博物館運営課)	・自然環境共生課および水辺公園友の会と協力して植物調査および昆虫調査を実施
	相模湾の海洋生物および沿岸生物調査事業 (教育委員会博物館運営課)	・天神島臨海自然教育園内の海洋生物調査の実施 ・天神島臨海自然教育園の海浜性昆虫調査の実施 ・新江ノ島水族館との協力による江の島の海岸動物調査の実施 ・市民団体「相模湾海洋生物研究会」との協力による相模湾産魚類の収集
	身近な自然の保全とふれあい推進事業 (環境政策部自然環境共生課)	・平成24年度から平成28年度の自然環境調査の結果をまとめ、「横須賀 身近な自然ガイドブック」を作成 ・自然観察会の開催(荒崎公園)
さまざまな方法により、ごみの減量化について普及啓発活動を行います	アィクル・マイスター活動 (資源循環部リサイクルプラザ)	・検討の結果、アィクル・マイスター活動は終了
	ごみの減量化・資源化啓発事業 (資源循環部資源循環推進課)	・広報よこすかなどに、ごみの減量化・資源化、適正処理についての啓発記事を掲載 ・町内会・自治会等を対象としたごみの減量化・資源化啓発事業に関するごみトークの実施:42回(2,665人) ・市民を対象としたごみ処理施設の見学、小中学生・高校生を対象としたごみ処理を中心とした環境問題の学習会の開催 ごみ問題学習会の開催: 15回(延べ参加者数 288人) 子どもごみ教室の開催: 37回(延べ参加者数 2,129人)
	「環境にやさしい買い物キャンペーン」の普及・啓発の実施 (環境政策部環境企画課)	・市のホームページで「環境にやさしい買い物キャンペーン」の周知・啓発を実施
	ごみダイエット推進員活動 (資源循環部資源循環推進課)	・ごみダイエット推進員を対象としたごみ処理施設の見学会および研修会を実施 見学会:9回開催(128人) 研修会:10回開催(245人)
さまざまな方法により、ごみの資源化について普及啓発活動を行います	アィクル施設見学 (資源循環部リサイクルプラザ)	・リサイクルプラザ「アィクル」の見学により、ごみの資源化を普及啓発 137団体、7,648人実施
	アィクルフェアの開催 (資源循環部リサイクルプラザ)	・ごみの減量化・資源化の推進を目的として「アィクルフェア」を年3回開催 来場者数延 8,000人
	リサイクル体験教室 (資源循環部リサイクルプラザ)	・古布などの廃棄物を利用した作品づくり等のリサイクル体験教室を開催 開催回数 41回、延 447人
	アィクル・マイスター活動 (資源循環部リサイクルプラザ)	・検討の結果、アィクル・マイスター活動を終了

施策の方向	事業名 (担当部担当課)	平成29年度事業実績 (関連データ等)
さまざまな方法により、ごみの資源化について普及啓発活動を行います	ごみの減量化・資源化啓発事業 (資源循環部資源循環推進課)	<ul style="list-style-type: none"> ・広報よこすかなどに、ごみの減量化・資源化、適正処理についての啓発記事を掲載 ・町内会・自治会等を対象としたごみの減量化・資源化啓発事業に関するごみトークの実施:42回(2,665人) ・市民を対象としたごみ処理施設の見学、小中学生・高校生を対象としたごみ処理を中心とした環境問題の学習会の開催 ごみ問題学習会の開催: 15回(延べ参加者数288人) 子どもごみ教室の開催: 37回(延べ参加者数2,129人)
	ごみダイエット推進員活動 (資源循環部資源循環推進課)	<ul style="list-style-type: none"> ・ごみダイエット推進員を対象としたごみ処理施設の見学会および研修会を実施 見学会:9回開催(128人) 研修会:10回開催(245人)
ポイ捨ておよび不法投棄の防止について、市民・事業者などへの普及啓発を図り、防止対策を推進します	ポイ捨て防止対策事業 (資源循環部資源循環推進課、資源循環部資源循環久里浜事務所)	<ul style="list-style-type: none"> ・ポイ捨て防止条例の周知、ごみの持ち帰りの徹底、路上禁煙地区の周知啓発等(路上喫煙巡回指導)を図るための各種啓発活動等を実施 ・クリーンよこすか市民の会、クリーン清掃応援隊と協力し、ごみゼロ啓発キャンペーン、年末ポイ捨て防止啓発街頭キャンペーン等を実施 ・路上禁煙啓発ポスター400枚を作成、京急バス車内へ掲出 ・パッカー車を利用したポイ捨て防止啓発放送実施(1月)
	不法投棄防止事業 (資源循環部資源循環推進課、資源循環部資源循環久里浜事務所)	<ul style="list-style-type: none"> ・不法投棄防止のための啓発事業の実施 パネル展:平成29年9月から12月(本庁舎および各行政センター10カ所) ・市内3警察署との合同パトロール:11回 ・市民からの不法投棄の通報件数:254件 ・移動式監視カメラの設置、運用
市民および事業者における省エネルギー設備などの普及啓発を進めます	大規模土地利用行為における再生可能エネルギー・省エネルギー設備の導入促進 (環境政策部環境企画課)	<ul style="list-style-type: none"> ・大規模土地利用行為連絡調整会議において、再生可能エネルギー・省エネルギー設備の導入に関する意見を提出:1件
	横須賀市地球温暖化対策地域協議会事務局の運営 (環境政策部環境企画課)	<ul style="list-style-type: none"> ・「横須賀市地球温暖化対策地域協議会」において温室効果ガス削減に向けた活動を推進 総会・理事会等の開催:4回 ・人材育成事業、プロジェクトチーム事業、節電啓発事業の実施、広報活動の実施 など
	家庭で取り組む省エネについての情報提供 (環境政策部環境企画課)	<ul style="list-style-type: none"> ・広報よこすかや市のホームページで、節電をはじめとした省エネの取り組みなどの情報提供を実施

施策の方向	事業名 (担当部担当課)	平成29年度事業実績 (関連データ等)
市民および事業者における再生可能エネルギー設備などの普及啓発を進めます	住宅用スマートエネルギー設備設置費補助事業等 (環境政策部環境企画課)	・PCS(電気自動車充電設備)交付件数:0件 ・横須賀市地球温暖化対策地域協議会による、太陽光発電システムへのよこすかエコポイントの交付申請件数:61件 交付件数:50件
	太陽光発電事業に係る市施設の屋根貸し事業 (環境政策部環境企画課)	・事業者と協定を締結し、目的外使用許可を行い発電事業を継続中
	大規模土地利用行為における再生可能エネルギー・省エネルギー設備の導入促進 (環境政策部環境企画課)	・大規模土地利用行為連絡調整会議において、再生可能エネルギー・省エネルギー設備の導入に関する意見を提出:1件
	よこすかエコポイント事業 (環境政策部環境企画課)	・横須賀市地球温暖化対策地域協議会による、太陽光発電システム、家庭用燃料電池システム、定置用リチウムイオン蓄電システム、HEMS、各種高効率給湯機、電動バイクのいずれかを設置・購入した市民に対して、市内協力事業者の商品券等と交換できるエコポイントを交付 よこすかエコポイント申請件数:713件 交付件数:601件
	太陽光発電、太陽熱利用システム、高効率給湯器などの効果や機器についての情報提供 (環境政策部環境企画課)	・平成29年度実績なし
「環境にやさしい市民および事業者の行動・配慮指針」の活用を周知し、省エネルギー型ライフスタイルへの転換を促します	環境配慮指針(日常生活編・事業活動編)の活用 (環境政策部環境企画課)	・平成28年度に引き続き「開発行為等事業編」および「環境にやさしい市民の行動・配慮指針」、「環境にやさしい事業者の行動・配慮指針」を配布するとともに、市ホームページに掲載
「横須賀市環境配慮指針 開発行為等事業編」および「環境ナビゲーションシステム」を開発事業者などに配付し、環境配慮の実践を促進します	環境配慮指針 開発行為等事業編および環境ナビゲーションシステムの活用 (環境政策部環境企画課)	・環境配慮指針 開発行為等事業編について、パソコンによる検索が可能な「環境ナビゲーションシステム」を、「適正な土地利用の調整に関する条例」に基づく協議の際に開発事業者等に配付(配付は環境企画課、環境管理課で実施)し、環境配慮の実践を促進 CD-ROM 配付件数 環境企画課 1件 環境管理課 1件 計 2件
マイカー利用の抑制や、エコドライブの周知など、市民や事業者に対する啓発を推進します	アイドリング・ストップの推進 (環境政策部環境管理課)	・啓発ポスターを指定事業所、駐車場管理者、安全運転管理者会加入事業所、市内タクシー業界等に配付 ・広報よこすかに啓発記事を掲載 ・環境管理課カウンターにおいてパンフレットを配架
光害について、適正な照明環境への配慮を行うよう、周知啓発を行います	光害周知啓発事業 (環境政策部環境管理課)	・生活環境や景観に配慮した照明環境をめざし、光害対策に関する啓発記事を「広報よこすか」に掲載
フェアトレード製品の普及啓発を行います	フェアトレードの啓発・推進 (政策推進部国際交流課)	・市主催の国際式典レセプションにおいて、フェアトレードコーヒーを提供

4 各主体間の連携・協働の促進「連携・協働」

環境教育・環境学習は行政（市）の取り組みだけではなく、市民、市民活動団体、事業者、学校、地域の各主体と協力し、「人づくり」、「機会づくり・場づくり」、「情報提供・普及啓発」を進めていくことが大切です。

各主体の役割や特徴を活かせる取り組みを進めることにより、お互いのつながりを深めるとともに、主体間の連携・協働を促します。

《平成29年度の主な施策の進捗状況》

〔連携・協働による取り組み〕

「環境教育・環境学習ネットワーク会議」や「横須賀市地球温暖化対策地域協議会」などと連携して、各種事業を推進しました。また、NPO法人と協定を締結し、環境活動団体と実行委員会を組織して「市民協働モデル事業『学区の自然を再発見、小学校向けの環境体験事業』」に取り組みました。

《平成29年度の施策の実施状況一覧》

「連携・協働」に掲げた施策の実施状況等は次のとおりです。

なお、「施策の方向」において太字で記載しているものは、「重点施策」です。

施策の方向	事業名 (担当部担当課)	平成29年度事業実績 (関連データ等)
市民、事業者、市など各主体が情報共有を行い、環境活動を連携して推進していきます	環境教育・環境学習ネットワーク会議の開催 (環境政策部環境企画課)	・市民、事業者、学校、行政等で構成する「環境教育・環境学習ネットワーク会議」を3回開催し、「相互交流を生かした人材育成講座」などの実施を検討
	省エネ・節電の周知啓発 (環境政策部環境企画課)	・横須賀市地球温暖化対策地域協議会で平成29年度の「節電コンクール」を実施(応募数 273 件)
市民、事業者、市の連携および協働による環境教育・環境学習の取り組みの実践を推進します	相互交流を活かした人材育成講座の実施 (環境政策部環境企画課)	・市内環境活動者向け講座を2回、市内小中学校教師を対象とした講習会を1回実施
	企画提案型市民協働モデル事業「学区の自然を再発見、小学校向けの環境体験事業」の実施 (環境政策部環境企画課)	・NPO 法人と協定を締結し、環境活動団体と実行委員会を組織して市内小学校で授業を実施 参加校6校(延べ 37 クラス、延べ 1,126 人)
市民、事業者、市が協働し、環境教育・環境学習に関する各種イベントなどを開催します	博物館共催・協力事業 (教育委員会博物館運営課)	・自然環境共生課との共催事業「横須賀しぜん散歩」を開催 ・河川課事業「前田川リバーウォッチング」への講師派遣協力 ・生活衛生課事業「食のセミナー」への講師派遣協力 ・市民団体おおくすエコミュージアムの会の「磯の自然観察会」への講師派遣協力 ・市民団体 16 ミリ試写室の「映像とお話し」への講師派遣協力
	横浜横須賀道路横須賀パーキングを利用した環境学習 *実施主体は東日本高速道路株 (土木部交通計画課)	・横須賀パーキングでの環境学習会を2回開催

施策の方向	事業名 (担当部担当課)	平成29年度事業実績 (関連データ等)
市民、事業者、市の協働による環境に配慮したまちづくりを推進します	市民協働型まちづくり推進事業 (市民部市民生活課)	・市民協働推進補助制度(環境系)として鷹取山自然観察会、三浦半島活断層調査会に補助を実施 ・企画提案型市民協働モデル事業(環境系)として、「学区の自然を再発見、小学校向け環境体験事業」を実施
	市役所前公園花壇花いっぱい推進 (環境政策部公園管理課)	・市役所前公園花壇:85㎡に花のボランティアが、しょうぶ園で種から育てた四季折々の花苗を植え付け、維持管理する充実した活動を実施 活動日は通年とし、参加人数は83人
	海浜地清掃事業 (資源循環部資源循環推進課)	・公益財団法人かながわ海岸美化財団と連携し、東京湾側8海岸、相模湾側6海岸の清掃を実施 清掃実績 408回 89,375kg
	走水伊勢町海岸の清掃 (港湾部港湾総務課)	・平成29年7月15日(土)に近隣小中学生を中心としたボランティア約260人が、海浜地(走水伊勢町海岸)の清掃を実施
	砂浜美化ボランティア活動の推進 (港湾部港湾総務課)	・里親ボランティアが海浜地の清掃を実施 燈明堂4回、久里浜海岸9回、馬堀海岸4回 延べ17回
	地域の花いっぱい推進 (環境政策部公園管理課)	・追浜地域:追浜中学校前:400㎡ 夏島貝塚通り沿い:300㎡をボランティア延べ386人で活動 ・久里浜地域:花壇面積:941㎡、区画数71区画のうち、230㎡・23区画をボランティア53人で活動 ・花づくり講習会は指定管理者業務として実施 7月～1月 2班体制で24回、38人参加
	企画提案型市民協働モデル事業 「学区の自然を再発見、小学校向けの環境体験事業」の実施 (環境政策部環境企画課)	・NPO法人と協定を締結し、環境活動団体と実行委員会を組織して市内小学校で授業を実施 参加校6校(延べ37クラス、延べ1,126人)
	横須賀いいね★エコ活動賞 (環境政策部環境企画課)	・「一般の部」3団体、「学校短期活動の部」4団体を平成30年1月27日(土)開催の「横須賀かんきょうフォーラム2018」内で表彰
「低炭素で持続可能なよこすか 戦略プラン(2011～2021)」に基づく取り組みを実施し、計画の推進に努めます	低炭素で持続可能なよこすか 戦略プラン(2011～2021)の推進 (環境政策部環境企画課)	・横須賀市地球温暖化対策地域協議会との協力・連携による、市域における温暖化対策の取り組みを推進 ・YESに基づく市施設・各課等により省エネルギー対策を実施 ・市域からの温室効果ガス排出量は約1,858千トンで、基準年度比で27.8%削減
猛暑日などにおける不快感の解消を図るため、ヒートアイランド対策を検討・推進します	緑のカーテンの取り組みの周知啓発 (環境政策部環境企画課)	・横須賀市地球温暖化対策地域協議会で、「緑のカーテン講習会」を実施 1回、参加者数:78人 ・横須賀市地球温暖化対策地域協議会で「緑のカーテンコンテスト」を実施 応募数:27件 ・市の施設(22カ所)で緑のカーテンに取り組み、ホームページなどで周知
	民有地緑化支援制度 (環境政策部自然環境共生課)	・民有地(住宅・事業所等)における道路面緑化、駐車場緑化、屋上緑化、壁面緑化等の緑化行為に対し補助金を交付 補助件数:24件 1,289㎡ 1,136千円 道路面緑化:24件 1,289㎡ 1,136千円 駐車場緑化、屋上緑化、壁面緑化の実績なし
	クールビズ・ウォームビズの推進 (総務部人事課)	・クールビズ・ウォームビズともに庁内イントラに内容を掲示し取り組みを周知

施策の方向	事業名 (担当部担当課)	平成29年度事業実績 (関連データ等)
ごみの発生を抑制するために、市民・事業者の活動を支援します	簡易包装の促進 (資源循環部資源循環推進課)	・広報紙により簡易包装の推進を呼びかけ ・簡易包装・レジ袋削減の啓発ポスターを500枚作製し、市内商店会、大型店・量販店等に掲示依頼
	レジ袋削減対策 (資源循環部資源循環推進課)	・平成21年5月に賛同した「神奈川県におけるレジ袋の削減に向けた取組の実践に関する宣言」に協力
市民団体などによるまちの美化活動を支援します	クリーンよこすか推進事業 (資源循環部資源循環推進課)	・クリーンよこすか市民の会委員による、まちの清掃美化活動の実践と啓発を実施 クリーンよこすか市民のつどい開催 参加者 547人 中央会議開催 参加者 687人 ポイ捨て防止街頭キャンペーン実施 全13日間、参加者 290人 ・小中学生ポスター・標語・作文の募集・展示 応募 2,139点 ・開国花火ボランティア清掃 参加者 704人
資源化の円滑な推進を図るため、分別・排出ルール徹底を周知するとともに、集団資源回収の実施団体などを支援します	一般廃棄物排出指導事業 (資源循環部資源循環推進課、資源循環部資源循環久里浜事務所)	・市民等に対する一般廃棄物の分別排出の指導を実施 ・ごみ収納ボックス 486基、カラス除けネット 2,456枚を町内会等に配付 ・データ(集積所の位置)の管理
	集団資源回収推進事業 (資源循環部資源循環推進課)	・町内会などの団体と資源回収業者との協力によって実施される集団資源回収の推進のため、回収量に応じた奨励金を交付するなど側面からの支援を実施 資源回収実施団体:523団体 資源回収実施回数:13,060回 資源回収の回収量:22,091t
市民、事業者、市の協働による、海域環境の美化を推進します	海浜地清掃事業 (資源循環部資源循環推進課)	・公益財団法人かながわ海岸美化財団と連携し、東京湾側8海岸、相模湾側6海岸の清掃を実施 清掃実績 408回 89,375kg
	走水伊勢町海岸の清掃 (港湾部港湾総務課)	・平成29年7月15日(土)に近隣小中学生を中心としたボランティア約260人が、海浜地(走水伊勢町海岸)の清掃を実施
	砂浜美化ボランティア活動の推進 (港湾部港湾総務課)	・里親ボランティアが海浜地の清掃を実施 燈明堂4回、久里浜海岸9回、馬堀海岸4回 延べ17回
河川環境の維持管理などを進めるため、市民、事業者、市の協働による河川の美化活動を積極的に展開します	河川愛護事業 (土木部河川課)	・市民団体、企業等が道路や公園などの美化活動などを行い、市がその支援を行う「横須賀市まちかど里親制度」のボランティア12団体に対し物品貸与等を実施
	前田川リバーウォッチング (土木部河川課)	・前田川遊歩道を市民に紹介するとともに、身近な川の自然や生き物を観察し河川愛護心を育む 7月29日実施 参加者 25人
事業者のCSR(企業の社会的責任)活動の促進を図ります	環境ポスターコンクール (環境政策部環境企画課)	・市内の小中学生から環境ポスターを募集し、入選作品については横須賀かんきょうフォーラムで表彰 応募数:485作品 表彰内容:横須賀市長賞1作品 協賛企業・団体賞 21作品



横須賀市環境教育・環境学習マスタープラン
平成29年度（2017年度）年次報告書
—平成30年度版—
〈平成31年（2019年）3月発行〉

横須賀市環境政策部環境企画課
〒238-8550 横須賀市小川町11番地
電話 046-822-8327 F A X 046-821-1523
E-mail : ep-ep@city.yokosuka.kanagawa.jp

